

理事長退任のご挨拶



より良い医療を
地域の人々に

社会医療法人
岡村一心堂病院

岡山市東区西大寺南 2-1-7

Tel 086-942-9900

URL : <http://www.isshein.or.jp/>

E-mail : info@isshein.or.jp

理事長退任のご挨拶

2017年6月30日 岡村 一博

小生、2017年6月30日をもって社会医療法人岡村一心堂の理事長を退任することに致しました。

2016年6月から1年余り、膵臓がん治療に専念させていただきましたが、2016年8月の膵頭部がん摘出術後、癌との戦いは一進一退ながら、やや押され気味程度です。しかし、治療に伴う肝臓膿瘍、抗がん剤治療によると考えられる多発脳梗塞、肝臓膿瘍の再発と敗血症、敗血症性ショック、多発脳梗塞の再発など大変な状況がありました。

現在は麻痺もなく、スムーズな歩行もして外見上、多少痩せただけで何事も無さそうに見えますが、まだ余力のある今の内に理事長職を若い人に任せるべきであろうと考えるに至りました。

幸い、2017年4月から、長男の岡村暢大が岡村一心堂病院の内科に参加をしてくれ、副理事長の任もこなしてくれましたので、社会医療法人の理事会、社員総会の了承を得て交代することにいたしました。

大きくなった樹は寿命を迎えて倒れ、若い樹は大樹が倒れて得られた空間に大きく育って行く。私の命が本当に尽きるまで、少し離れて見守りたいと思います。それは私の一番の楽しみになることでしょう。皆様方にも新理事長のお引き立てを切にお願い申し上げます。

①30年間、心血を注いで作った「一心堂電子カルテ」、②コメディカルスタッフが最初に発見する生命の危機「パニック事象報告システム」、③これらを患者さんと共有する「医師と書くミニカルテ」が、優秀な医療スタッフと渾然一体となって『より良い医療を地域の人々に』に貢献していると思います。これらが私の30年の総決算です。

病院開設以来、29年と2ヶ月、地域の皆さん、医療関係者、そして岡村一心堂病院職員の皆さんには大変お世話になりました。篤く御礼を申し上げます。今後は名誉理事長、相談役として不定期に出勤する予定です。

